

2019年3月期業績目標の修正について

2018年5月15日に公表した2019年3月期の「親会社株主に帰属する当期純利益」目標につきまして、グループ会社の堅調な中間期実績を踏まえ、9,500億円に上方修正しましたのでお知らせいたします。

2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）

	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表目標 (A)	8,500 億円
今回修正目標 (B)	9,500 億円
増減額 (B-A)	1,000 億円
増減率	11.7%
前期実績 (2018年3月期)	9,896 億円

(ご参考：2019年3月期 業績目標の概要)

(単位：億円)

	2019年3月期		2018年3月期	
		中間期 (実績)	(実績)	中間期 (実績)
業務純益（一般貸倒引当金繰入前・信託勘定償却前）	10,500	5,681	12,328	7,007
与信関係費用総額（△は費用）	△100	1,179	△461	31
経常利益	13,500	8,859	14,624	8,640
親会社株主に帰属する当期純利益	9,500	6,507	9,896	6,269

以上

本資料には、当社または当社グループの業績、財政状態に関する予想、見通し等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記述されています。また、将来の予想、見通し等を作成するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来そのとおりに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離したりする可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスク要因は多数あります。その内、現時点において想定し得る主な事項については、最新の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Report をはじめとした当社の公表済の各種資料をご参照下さい。